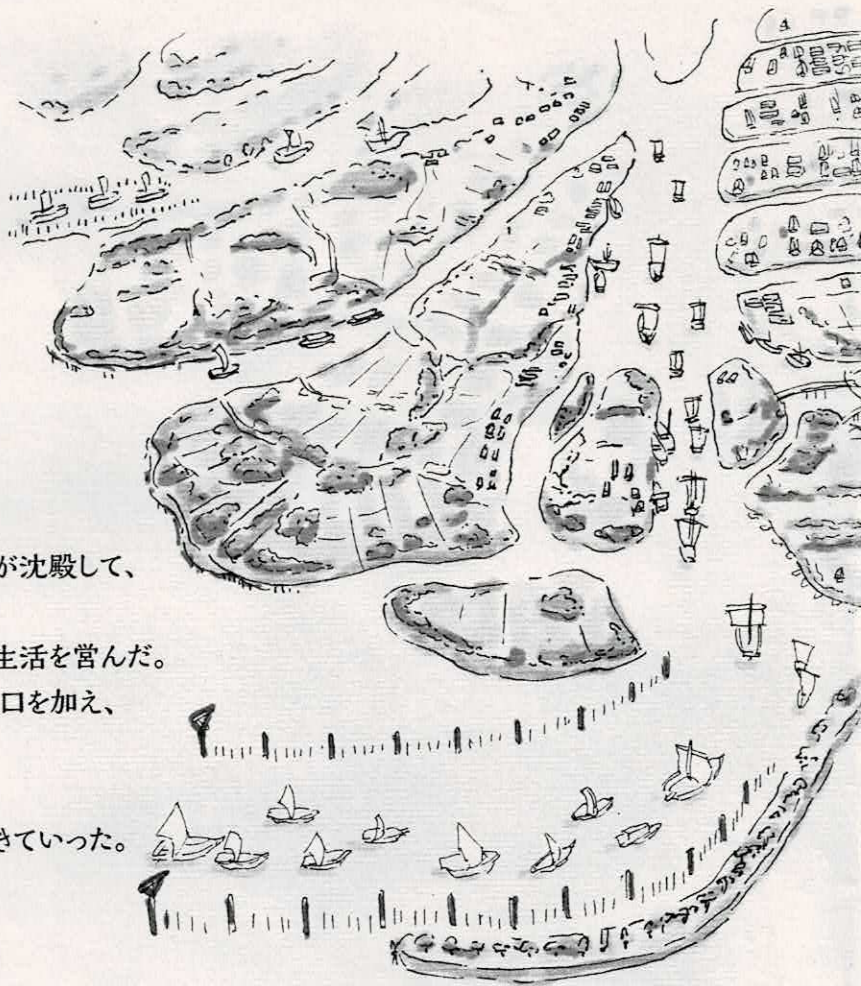


# わがまち 中泉尾

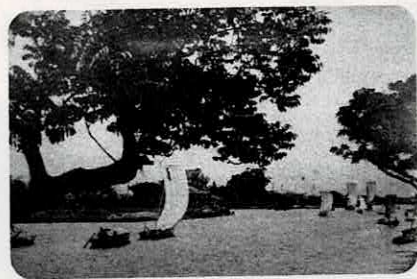
(その成り立ちから  
小学校開校まで)

木津川・尻無川の二つの川が吐き出す泥砂が沈殿して、長い歳月の間に川口に洲がつくられる。するといつの頃より人がこれを開墾してここに生活を営んだ。更にその地の先に洲を生ずればまたこれに人口を加え、耕地を作って人が移り住む。こうしたことが幾百年もの間、繰り返されて、海が洲に、洲が新田になり、そして、村落ができていった。これが大正区の土地の成り立ちであった。



## 江戸

- 元禄11(1698)年 ● 北村六右衛門が、新田開発の願書8月に提出、9月に許可される  
(江戸時代は摂津国西成郡に属す)
- 元禄15(1702)年 ● 検地を受ける  
(北村一家の所有として200年余売買は行われず、農業一色で純然たる農村であった)
- 宝永4(1707)年 ● 10月、大地震と続いて起った大津波のため、新田は破壊流出したがすぐに復旧
- 正徳2(1712)年 ● 大雨で木津川、淀川洪水
- 宝暦13(1763)年 ● 津波、大風雨で泉尾新田、再度流出
- 安永3(1774)年 ● 6月、大風雨、津波があり川口では多数の船が転覆し、堤防が破壊
- 安政元(1854)年 ● 11月、大地震と大津波があり、木津川筋等に被害



春は汐千狩、秋は槿の紅葉、沙魚釣りに賑わう尻無川槿

## 泉尾新田の開発

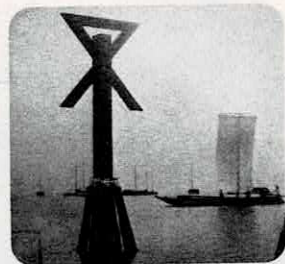
泉尾新田は、元禄11(1698)年に泉州大鳥郡踞尾村(つくのお：現在の堺市上野芝と鳳の間一帯)の北村六右衛門(当時55才)が、奉行に新田開発を願ひ出たところ、以下の3項を条件として許可された。

- (1) 堤防、水門、水路の設計は役人の命令に従わせること
- (2) 工事費は一切自費であること
- (3) 4年目からは検地によって石高を決定し、代銀を上納すること

開発すべき場所の引き渡しを受けると直ちに開発着手した。

工事としては、まず堤防予定地の内側を掘り上げ溝を造り、その上げ土で堤防を築いて海水の侵入を防ぐ。このあと堤防内を新田に開拓した。

新田の雨水などは一時溝にためて、干潮のとき堤防の水門をあけ排水し、満潮のときは水門を閉じて海水の侵入を防いだ。

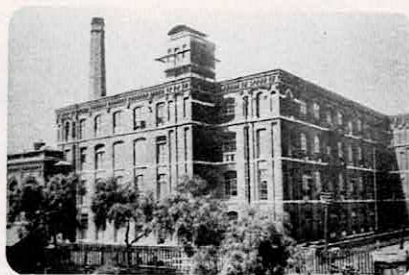


大阪市の市章となった「みおつくし」

◎北村六右衛門(1644~1708年)  
和泉国大鳥郡踞尾村に生まれ、慈悲深く、緻密な反面、豪放で強い意志をもち、資産家であったため、新田開発の大事業が遂行できた。

# 明治

- 8(1875)年 ● 泉尾新田に小学校を開設(現在の泉尾東小学校)
- 16(1883)年 ● 大阪紡績三軒家工場操業
- 19(1886)年 ● 大阪紡績に電灯が付き本格的に夜業
- 25(1892)年 ● 大阪紡績工場が焼ける
- 27(1894)年 ○ 日清戦争
- 28(1895)年 ● 泉尾地区に給水
- 30(1897)年 ● 当地は大阪市に編入、西区
- 36(1903)年 ● 泉尾土地株式会社に所有権が移転
- 37(1904)年 ○ 日露戦争
- 44(1911)年 ● 三泉市場開設(泉尾新田と三軒家本田の境界)



①大阪紡績株式会社 三軒家3号工場



②昭和2年に開通した三軒家新千歳町線

# 大正

- 3(1914)年 ● 泉尾第二小学校を開校(現在の泉尾北小学校)  
● 尻無川の改修が3年計画で行われる
- 4(1915)年 ● 大正橋開通
- 5(1916)年 ● 木津川焼却場開設
- 7(1918)年 ● 大正橋・永楽橋に市電開通  
● 大阪木材市場株式会社を創立して、泉尾新田の堤防に沿う一帯の貯水池に設ける
- 8(1919)年 ● 渡船は市の管理となる  
● 泉尾警察署が九条警察から独立して発足する  
● 第一次世界大戦は、地域を工場地帯・住宅地・商店街に発展させた。また、船舶修繕用金具等の家内工場や機械の部品などを製造する中小工場が建設された
- 11(1922)年 ● 泉尾公設市場開設
- 12(1923)年 ● 大正運河完成  
● 関東大震災  
● 木材街を形成



③大正橋(昭和初期)



④小林町の貯木場(昭和初期)

## 13(1924)年 ● 大阪市泉尾第三尋常小学校として開校

泉尾第一尋常小学校・泉尾第二尋常小学校(現在の泉尾北小)より359名を収容



⑤開校当時の記念撮影のようす(大正15年)

# 中泉尾小学校 90年のあゆみ (開校から現在まで)



①校舎全景(昭和初期)

▼時代/年号

▼中泉尾小学校のあゆみ

▼主なできごと

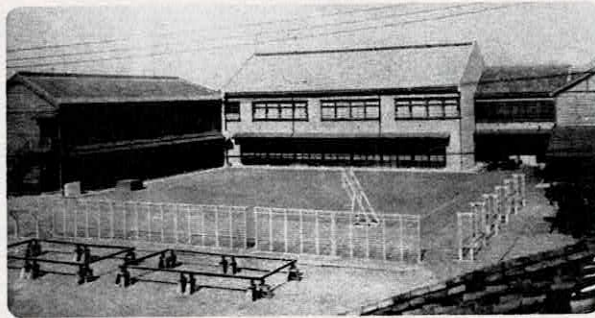
## 大正

13(1924)年

●泉尾第一尋常小学校及び泉尾第二尋常小学校より  
359名を収容し、8学級編成で

**大阪市泉尾第三尋常小学校として開校**

6月1日起工 11月17日竣工



①校舎全景(昭和5年頃)



①男女別々に撮影された当時の卒業写真

14(1925)年

●校章制定



①商店街のようす。街灯が連なり看板が  
せり出しており、住民の生活を支える  
盛況ぶりは今も変わらない(戦前)

- 泉尾地区下水道管布設完了
- 西区から港区に区名変更
- 「泉尾町」を泉尾松之町・泉尾竹之町・  
泉尾梅之町・泉尾上通・泉尾中通・  
大正通・浜通となる

15(1926)年

○木造2階建  
西校舎6教室増築

## 昭和

2(1927)年

- 泉尾縦貫線(北泉尾町二丁目～新千歳  
町)完成
- ばい煙防止調査委員会発足

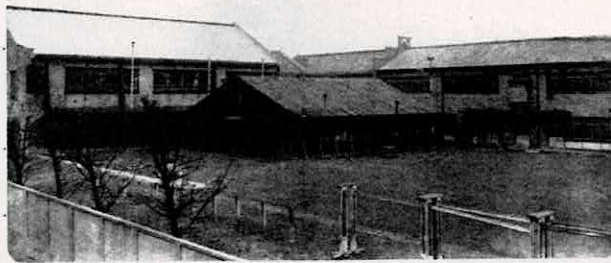
5(1930)年

- 区内ではじめての市バス運行(野田阪神  
～鶴町)

6(1931)年

◎満州事変

7(1932)年



①室戸台風により西校舎が倒壊したため急速建てられた仮校舎4教室

- 港区から分区、大正区発足(区役所を泉  
尾上通で開設)

8(1933)年

○木造2階建東校舎第4教室増築

- 市立泉尾健康相談所、泉尾上通に設立

9(1934)年

●室戸台風のため木造建西校舎6教室倒壊  
○仮校舎4教室竣工(昭和16年撤去)

- 小林町に大正消防署新設
- ◎室戸台風来襲

10(1935)年

●創立10周年記念式典 室戸台風による被害。  
多くの軒(はしけ)が  
尻無川泉尾付近に  
押し上げられた ①



◎二・二六事件

11(1936)年

◎日中戦争

12(1937)年

●泉尾第3商業青年学級を併設

●町会結成

13(1938)年

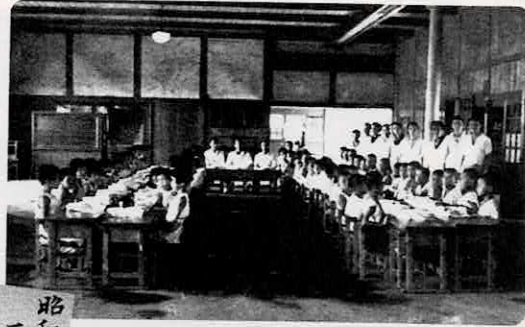


# 昭和

## 懐かし写真

### 昭和14年夏季休暇中行事

- 一、虚弱児童開放給食
- 二、信太山日歸移住
- 三、水泳教授
- 四、一泊野外訓練



◎水泳教授(湊浜)

◎一泊野外訓練 (箕面市野営場・勝尾寺)



◎健診を受ける子どもたち

昭和十四年夏季休暇中行事  
 一 虚弱児童開放給食  
 二 信太山日歸移住  
 三 水泳教授  
 四 一泊野外訓練



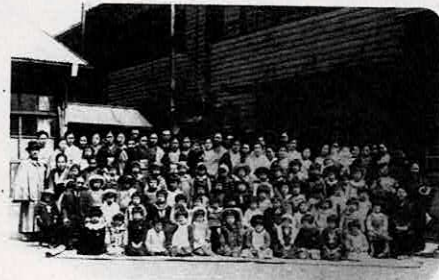
◎子どもたちのためにいなり寿司を作る母親たち



15(1940)年 ○木造2階建東校舎(理科・工作)及び木造2階建西校舎6教室増築

16(1941)年 ●大阪市中泉尾国民学校と改称  
 ●仮校舎4教室撤去(昭和9年竣工)

19(1944)年 ●学童集団疎開(徳島県名東郡国分町、徳島県西東郡川原村、石川県穴水町へ)



◎入学式の様子(昭和13年)

### ◎学童集団疎開の思い出

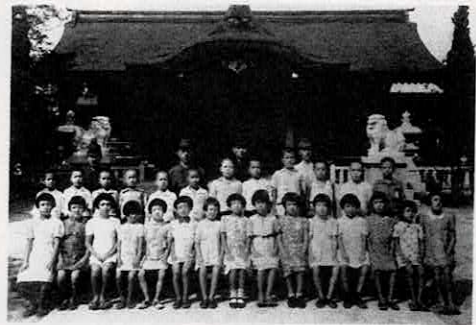
国民学校などの学童疎開が決まったのは、昭和19年6月30日の閣議が最初で、7月10日に実施が発表され、大阪市では7月24日、教育局内に臨時学童疎開部が置かれた。

まず、子どもたちにできるだけ縁故疎開をすすめ、その残りを集団疎開させる方針がとられた。大正区の疎開先は徳島県が割当てられ、区内の国民学校12校の初等科3年生から6年生までの児童が、第1次集団疎開として昭和19年9月18日から19日にかけて国鉄大阪駅から出発した。

9月17日は台風で大正区は浸水していた。一度は子どもたちを疎開させる決意をした親たちも、いざ離れるとなると、断腸の思いがこみあげて、駅前には涙の別れとなった。子どものカバンの中に、家族や親類の名前、住所を書いた紙切れをそっと入れたり、家族の写真をもたせる親もあった。

疎開生活は、何かと不自由なことが多かった。食べ物といえば、主に干した魚や野菜・高野豆腐などの乾物類で、子どもたちに生の魚を食べさせようと、先生が川に入って小さいアユをとったこともあった。おやつといえば、水筒のキャップ一杯のそら豆が楽しみであった。ホームシックに耐えながら、子どもたちは先生の注意をよく守りがんばった。山に入って枯れ枝を寄せ集め、みんな枝の束を背負って長い山道を帰ってきた。落ち着いて本を読んだり、字を書くような心のゆとりはなかったが、それでも入試を控えた6年生は夜11時ごろまで勉強していた。そして、昭和20年3月15日前後に行われる卒業式のため、6年生は一足早く帰阪したが、3月13日夜の大空襲で卒業式は流れた上、みんな散り散りとなった。

疎開生活は、親と子を引き離す非情なものであったが、多くの学童を戦禍から守ることができ、「よかったなあ」としみじみと語られている。そして、忘れられないのは疎開先の人たちのことであり、いまでも交流が続けられている。



◎疎開前に神社の前で記念撮影(昭和19年)

●3月18日・6月1日の大空襲によって泉尾の中心部が焼失

◎8月15日、終戦

●9月17日、枕崎台風による高潮で大正区全域が浸水

20(1945)年 ●疎開児童帰校

# 昭和

21(1946)年 ● 泉尾北国民学校  
休校となり本校に合併



- 家庭ごみ収集開始
- 大正区商店会連盟結成
- 大正区防潮本部設置(水防団結成)

22(1947)年 ● 大阪市立中泉尾小学校と改称

◎ 国民学校を小学校と改称

23(1948)年

講話風景(戦後) ㊦

- 平林貯木場の建設に着手
- 各校園にPTAを設立

24(1949)年 ● 中泉尾小学校PTA結成

- 大正区PTA協議会発足
- 大正区民生委員協議会結成

◎PTAとは… PTAは「両親と教師の会」である。

従来、保護者会・後援会・母の会などがあったが、それらは主として学校に対する財政援助が目的であった。PTAは財政援助もするが、それよりも、教師と保護者は協同して、よい環境をつくり、児童生徒の福祉を増進し、学校の教育計画を支援し、教師・保護者相互間の親睦をはかることに主眼がおかれる。

25(1950)年 ● ジェーン台風により  
公簿一部流失

ジェーン台風による被害。㊦  
お腹あたりまで水に浸かった



- 泉尾公園開園
- ◎ ジェーン台風により大正区全域が浸水(地上1.7m)
- 防潮堤の建設開始

26(1951)年

28(1953)年 ● 泉尾北小学校再開(児童836名、泉尾北小へ)

29(1954)年 ● 校旗作成  
○ 創立30周年記念行事としてプール改修工事完成  
○ 図書室開設

改築前の旧校舎(昭和31年) ㊦



31(1956)年 ● 改築工事のため木造講堂及び8教室解体撤去

32(1957)年 ○ 講堂階上鉄筋6教室完成(平成5年4月撤去)

● 大正区老人クラブ連合会結成

34(1959)年 ● 校訓決定

● 木津川ごみ焼却場新工場完成

35(1960)年 ● 木造2階建8校舎撤去

校旗 ㊦



● 大正区子供会連合協議会結成

36(1961)年 ○ 給食調理室平屋建竣工  
○ 鉄筋3階建6教室竣工(平成6年6月撤去)



- 天王寺～西九条間の国鉄環状線開通、大正駅開設
- 9月、第二室戸台風来襲(鶴町等が全面冠水)

37(1962)年 ● 木造2階建2校舎撤去

㊦ 斬新なデザインの新校舎(昭和36年)

● 「交通事故をなくす運動」大正区推進本部開設

38(1963)年 ○ 鉄筋3階建6教室竣工(平成6年6月撤去)

39(1964)年 ● 創立40周年記念式典  
● 校歌制定

◎ 東京オリンピック開催

41(1966)年

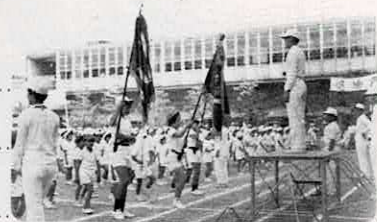
42(1967)年 ● 現在の標準服を制定

43(1968)年 ◆ 道徳教育指定発表

44(1969)年 ○ 木造便所水洗化改修



㊦ ホースをとる女の子



㊦ 運動会の様子(昭和44年)

■ 市電、全廃が決まる



最終電車の乗務員に花束贈呈の様子(昭和42年) ㊦

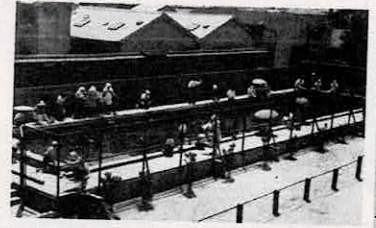
昭和

45(1970)年



① 開通した頃の国道43号線の様子

- 国道43号線・阪神高速西大阪線開通
- ◎ 大阪万博開催



① 魚つり大会の様子(昭和34年)

46(1971)年 ○図書館 講堂階上に移転

47(1972)年



① 校舎内の様子(昭和46年)

48(1973)年 ○講堂 屋上整理工事  
○運動場 北フェンス設備完成  
○木造便所への渡り廊下完成

- 区内木材業者、平林貯木場への移転
- 大正(ごみプレス)工場完成
- 区役所・保健所等千島に移転

49(1974)年 ● 肢体不自由児学級開設  
● 創立50周年記念式典

- 中泉尾老人憩の家完成

50(1975)年 ● 済生会泉尾病院内に院内養護学級を開設

- 第1回大正区民まつり開催

51(1976)年 ○鉄筋3階建4教室・給食室竣工(現在の東館)

- 大正区住民表示実施(泉尾松之町・泉尾竹之町等→泉尾)
- 総合福祉センター開設(区役所跡地)

53(1978)年 ○鉄筋4階建4教室・養護教室等竣工(現在の西館)

- 大正区人権啓発推進協議会発足

54(1979)年 ◆教授組織研究全国発表会

55(1980)年 ○プール完成(25m/5コース)



① 水泳授業(昭和59年)

- 大正少年補導員連絡会発足

56(1981)年

57(1982)年 ○講堂上2教室 家庭科室に改装

- 大正区少年野球連盟5周年記念式典
- 公害防止20周年記念式典

58(1983)年

- 泉尾連合商店街アーケード完成・祝賀会

59(1984)年 ○全校舎 外側窓枠アルミサッシ完成  
● 創立60周年記念式典

- ◎ 西日本で大雪、市内で18cmの積雪

60(1985)年 ◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表 [図画工作科]

- 大正区街づくり計画推進会議発足

61(1986)年



- 大正区コミュニティセンター落成式・祝賀会

62(1987)年

- 市民健康づくり相談センター開設

63(1988)年 ○音楽室・図工室 新装改造  
◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表[理科]  
○済生会泉尾病院内養護学級移転

① 研究発表の様子

- ふるさと大正いきいきまつり開催

64(1989)年 ◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表[理科]

- おとしより健康センターオープン



## 平成

2(1990)年

◎大阪国際花と緑の博覧会開催

3(1991)年

- ◆大阪市教育委員会 指定研究学校「生活指導」
- ◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表〔生活指導〕
- プール解体

●中泉尾会館竣工式

4(1992)年

- 西館 手摺設置、女子便所に洋式便所設置
- ◆大阪市教育委員会 指定研究学校「生活指導」研究発表
- 講堂兼体育館着工(2月)

●大正区安全協会新会館落成式

5(1993)年

- 講堂兼体育館竣工(3月)
- 西館 2階の理科室を普通教室に改修
- 講堂 解体撤去(昭和32年竣工)
- 本館着工(4月)

6(1994)年

- 本館竣工(6月)
- 旧館解体(昭和36・38年竣工)
- 運動場及び周辺整備竣工(10月)
- 創立70周年・校舎竣工記念式典

●地下鉄鶴見緑地線延伸工事開始(京橋～大正)



①職員室



②音楽室



③新校舎の全景(現在の校舎)



④理科室



⑤図工室



⑥図書室



⑦屋上プール

7(1995)年

- 西館 普通教室アルミ窓戸車改修
- 「いきいき活動」始まる

◎阪神淡路大震災  
●なみはや大橋開通

9(1997)年

- 東館 2・3階普通教室床面改修
- 校内連絡用インターフォン設置

■大阪ドーム(京セラドーム大阪)オープン  
●地下鉄鶴見緑地線大正駅開通

10(1998)年

- 西館 3・4階普通教室床面改修
- 養護学級 天井・壁面塗装
- ◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表〔社会科・生活科〕

●生涯学習ルームの立ち上げ  
◎長野冬季オリンピック開催

⑧パソコン室

11(1999)年

- 生涯学習ルーム開設
- 音楽室・図書室 冷暖房空調機設置
- 図書室の半室をパソコン室に改造、パソコン20台設置

12(2000)年

- ◆大阪市小学校統計教育研究大会

●大正区子供会女子キックベースボール連盟結成20周年記念式典

13(2001)年

- 鳥小屋・池・築山設置
- 通用門 電気鍵設置
- 非常通報装置設置

◎アメリカ同時多発テロ

平成

- 14(2002)年
  - 防火扉・煙探知機修理
  - 水田設置
  - 体育館 非常階段下陥没修理
  - いさいさ教室 冷暖房空調機設置
  - いさいさ教室用通用門インターフォン及び開鍵装置設置
  - ◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表 [特色ある教育活動]

- 大正区制70周年記念事業
- 小ネットワーク委員会発足

- 15(2003)年
  - 仮設給食室設置
  - 旧給食室解体工事
  - 本館 2階廊下・西館 階段塗装
  - 五校合同成人教育講座開催

- 千歳橋完成

- 16(2004)年
  - 新給食室(ドライシステム)完成
  - 仮設給食室撤去
  - エレベーター内壁面・床面マット張替え
  - プール 全面塗装
  - 校内消火栓ホース取換え
  - 水田排水設備工事
  - 全館 2階～4階廊下塗装
  - 大正区献立調理研究会
  - はぐくみネット開始
  - 西館 耐震工事
  - 体育館 階段塗装
  - 本館 1階廊下塗装
  - 3・4階 連絡用外線電話設置
  - 創立80周年記念式典



- 御堂筋パレード参加

① わら細工体験



② 体育の授業のようす

- 17(2005)年
  - 屋上プール 目隠しフェンス設置
  - ◆大阪市小学校教育研究会 大正支部教員研究発表〔体育〕
  - パソコン機器更新(パソコン室・職員室)

- 18(2006)年
  - 学級増に伴い本館3階多目的室を普通教室として運用
  - 運動場北側に多目的室として仮設校舎完成
  - 「体力づくり優良校」として表彰を受ける



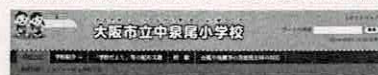
- 19(2007)年
  - 全館 トイレのペーパーホルダー取替え
  - 保健室前にAED(自動体外式除細動器)を設置
  - オートロック式通用門付替え

- 20(2008)年
  - 西館 トイレ改造・衛生設備工事完成
  - 自転車置場完成

- 21(2009)年
  - 冷房機器設備取替え(校長室・職員室・事務室・保健室)
  - 男子トイレ自動洗浄化
  - トイレ手洗い自動化

- 22(2010)年
  - オートロック式通用門改修
  - プール 全面塗装

- 23(2011)年
  - 本館 3階多目的室改修
  - 運動場北側仮設校舎撤去



- ◎東日本大震災

- 24(2012)年
  - 校務支援パソコン導入始まる
  - 学校協議会発足



- ◎ホームページ

- 25(2013)年
  - 学校ホームページ開始
  - なかよしプレールーム 普通教室に改修
  - 「土曜授業」開始

